Ternium 社との自動車用溶融亜鉛メッキ鋼板合弁事業について

新日本製鐵株式會社(社長:宗岡 正二、以下新日鉄)と Ternium S.A.(以下 Ternium 社)は、今般、メキシコ自動車市場に対応するための(合金化)溶融亜 鉛メッキ鋼板の製造・販売に関するメキシコでの合弁事業について、法的拘束力を伴わない覚書を取り交わしました。今後、両社は、契約文書の作成、デューディリジェンス、事業性評価その他の事項に関する合意、政府認可・社内承認を条件に、法的拘束力のある正式契約の締結に向け、排他的関係での協議を行います。

本合弁事業では、350 百万ドル程度の投資を予定しており、当社の日本国内最新鋭設備と同等の溶融亜鉛メッキラインを、2 年半を目途に、メキシコ・モンテレー市郊外に建設する計画です。合弁会社は、自動車用外板・高張力鋼板を含む高級・高品質の(合金化)溶融亜鉛メッキ鋼板を製造・販売する予定です。製造ラインの生産能力は、年産約 40 万トンを予定しております。

メキシコ自動車市場は、今後もさらなる成長が期待されており、当社ならびに Ternium 社にとって重要なマーケットです。両社は、本合弁により、日系をはじ めとするメキシコ自動車メーカーの高級自動車用鋼板のニーズに的確に対応して いく所存です。

[参考 / Ternium 社の概要]

- ・ 社名: Ternium S.A. (本社ルクセンブルグ、NY 証券取引所上場)
- · 会長: Paolo Rocca
- · 資本金: \$2,005 百万
- ・ 事業内容:中南米における鋼板・条鋼製造
- 製造能力:約900万トン/年
- ・ 主な供給分野:自動車,家電,建設,産業機械,容器,エネルギー等
- ・ 主な製造拠点:メキシコ及びアルゼンチン

(問い合わせ先)広報センター [電話] 03-6867-2135, 2146, 2147